

産業厚生委員会委員長報告(管内視察)

1. 視察日	令和5年7月6日
2. 視察施設数	9件
3. 事務調査結果	下表のとおり

所管課	施設名	質疑内容	答弁内容
保健介護課	子育て世代包括支援センター「むろとっこ」	あき総合病院との連携は、月何回か。また、どういったことを行っているのか。	2カ月に1回。現在はWebにてあき総合病院の助産師、安芸福祉保健所の母子担当、市の保健介護課の看護師・保健師が参加している。 あき総合病院に通院している方の状況を情報共有している。
		スタッフを充実させるにあたり、市長部局と話し合いをしているのか。	総務課や市長に要望し、保健師の募集をかけている。
健康医療政策課	室戸市立診療所	今後も5,700万円や6,000万円の赤字が続いていくと、市の財政状況で事業継続していくのは厳しくなるが、対応や対策について聞く。	室戸診療所については、建設前から一定の赤字額が出るものとして、説明を行ってきた。そのうえで、議会からも賛同を頂き、整備したものと考えている。将来的には、本市の民間医療機関も医師の高齢化等によりなくなっていくことも予測されるため、市民の健康を支える医療機関として継続していけるよう、患者数の増等に取り組み、赤字額の縮小、収支の改善に努めていく。
観光ジオパーク推進課	室戸海洋深層水体験交流センター	コロナ禍でも酷い落ち込みをしていないのは、固定客で回っていると認識している。保健介護課と取り組む健康増進施設という大メインの趣旨があることから広報等の宣伝もしているが、集客を増やすためのワンランク上の施策は。	新規利用者を増やす施策に取り組みたい。現在年会費の無料やSNSをフォローしたら割引する。また8月の夏休み期間中は子ども料金を100円にし、大人の誘客に繋げたいと考えている。宿泊事業者には、宿泊客に施設の割引券の配布を行っていたい。
		市民が利用することが大事であり、集客を考えたら利用料金の減額と送迎のバスの2つを考えていかなければならないと思うが、検討する考えはないのか。	マイクロバスの購入については、指定管理期間の都合等からマイクロバスの購入やレンタルが不可であったため、小さいワンボックスの購入に留めた。コミュニティバスを走らせたり、公共交通の連携を進めていきたい。金額については、全国にある深層水を使った水中運動施設の中では安価である。一歩目を踏み出してもらうためにも無料券の配布などについて考えていきたい。
	むろと海の学校	取水口の完成はいつになるのか。	まだ執行中であり、確定していない。今年度中に工事の積算を終わらせ、できれば12月補正予算に計上したい。
こども子育て支援課	室戸市立大谷保育所	質疑なし	/

所管課	施設名	質疑内容	答弁内容
建設土木課	太平線 東ノ川橋	東ノ川橋の完成までのタイムスケジュールと金額を聞く。	今年度の未施工分の仮橋と仮設道路が2億4,000万円。6年度、旧橋の撤去に約8,000万円。7年度は下部工と上部工製作で約1億円。8年度、上部工の据え付けで約1億円。9年度で仮橋の撤去と取り合わせ基盤と水道の補修関係で約5,000万円。令和10年度に下の内橋の撤去で約3,000万円である。
		2本の橋が1本に集約されることで住民の方からの意見はあったと思うが、状況を聞きたい。	橋の撤去に関する反対意見はなく、1つになる橋の位置関係についての意見があり、現位置での架け替えになった。
	佐喜浜本線 佐喜浜橋	10億円の事業費のうち、市費が数億円というが国民の借金になっていく。市費が少ないからといって事業費10億円もの橋が必要なのか再度話し合ってはどうか。	市長と協議をする。
産業振興課	花まるひろば	1,791万5千円の雇用分の説明を聞く。	正職員3名、パート1名を雇用している。補助金の要件は、正職員1名に対して1,000万円。パート職員1名で500万円となっているので要件を満たしている。
	株式会社 仙頭車輛	質疑なし	